

## &lt;対策のポイント&gt;

規制の緩やかな輸出先への依存からの脱却を図るため、**地域の関係事業者**で組織する輸出推進体制の下、海外の規制・ニーズに対応した**生産・流通体系**への転換に取り組み、**国内生産基盤の維持・強化**を図る大規模輸出産地のモデル構築を集中的に支援します。

## &lt;事業目標&gt;

- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円 [2030年まで]）

## &lt;事業の内容&gt;

## 1. GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクトの実施 1,708百万円

## ①地域の関係者による輸出に取り組む推進体制の組織化

輸出産地・事業者、都道府県、JA系統、輸出商社、物流業者等の**地域の関係事業者**が参画する輸出推進体制の組織化に係る取組を支援します。

## ②生産・流通体系の転換を通じた大規模輸出産地のモデル構築

①の推進体制の下、輸出支援プラットフォーム等と連携しつつ、海外の規制・ニーズに対応した生産・流通体系の転換等のモデル的な取組に対して、必要な経費を支援します。

※「フラッグシップ輸出産地」に認定された産地が一定の要件の下で、輸出拡大のための取組を行う場合は、補助上限額を引き上げて支援。

## ③プロジェクトの管理、成果の調査分析・横展開

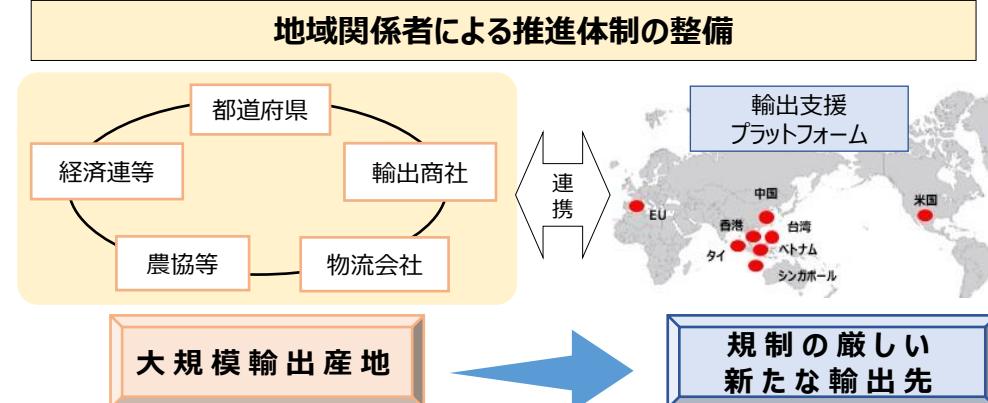
民間団体等による、プロジェクトの管理や遂行のサポート、プロジェクト成果の調査分析・他地域への横展開などの取組を支援します。

## &lt;事業の流れ&gt;



## &lt;事業イメージ&gt;

## 【GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト】



## 生産・流通体系の転換を通じた大規模輸出産地のモデル構築

